

# 未踏修了生のいま

Activities of Graduates

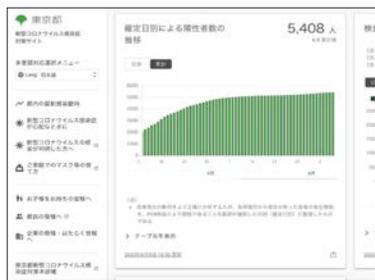
## Vol.4

IPAの人材育成事業「未踏事業」修了生の活躍状況をご紹介します

### File:13

#### 関 治之さん

一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事/  
株式会社HackCamp 代表取締役社長、CEO



オープンソースで開発された東京都新型コロナウイルス感染症対策サイト

#### 日本のシビックテックをけん引する第一人者

開発者として主に位置情報系のサービスを多く立ち上げ、テクノロジーを活用したオープンイノベーションについて研究してきた関さん。東日本大震災時に情報ボランティア活動を行ったことをきっかけに、住民コミュニティとテクノロジーの力で地域課題を解決する「シビックテック」の可能性を感じ、2013年に一般社団法人コード・フォー・ジャパンを設立します。以降「テクノロジーで、地域をより住みやすく」をモットーに活動の幅を広げています。新型コロナウイルス感染症対策サイトの立ち上げや、政府コロナテックチームへの参加、行政DX支援、全国各地や海外のシビックテックコミュニティとの活発な交流なども実施、日本のシビックテックをけん引する第一人者です。

採択年度：2009年度 担当PM：加藤 和彦

採択テーマ：オープンソース技術を利用したモビリティマネジメント基盤の開発

### File:14

#### 中村 裕美さん

東京大学大学院 情報学環 学際情報学府  
総合分析情報学コース 暦本研究室 特任准教授



フォーク型の電子味覚デバイス

#### 21世紀の調味料「電気味覚」を研究

中村さんは未踏の採択時から一貫して、味覚電気刺激（電気味覚）の研究に取り組んでいます。電気刺激とは、食物を食べるときに口内に電気刺激が与えられると、食べ物の味が強まったり、弱まったり、変化したりするというものです。

中村さんは現在も大学の研究室に所属して、デバイスの改良を重ねています。2016年春には代理店とコラボレーションし、無塩料理 × 電気味覚の食事イベントも開催しました。新たな食体験を生み出すだけでなく、健康維持にも役立つ「21世紀の調味料」として、電気味覚には大きな期待が寄せられています。

採択年度：2010年度 担当PM：後藤 真孝

採択テーマ：電気味覚を活用した新たな食物コンテンツの提案

## File: 15

### 藤野 真人さん

フェアリーデバイス株式会社  
代表取締役 CEO、CTO



首かけ式スマートデバイス「THINKLET」

### 日本の現場力をコネクテッドワーカー技術で世界へ導く

東京大学大学院医学系研究科の所属時に「ヒトの心に寄り添うモノの温かさ」に気付き、「ヒトと機械がつながる世界を創る」ことを決意。フェアリーデバイス株式会社を設立します。

藤野さんは同社の中心として、音声認識、感情認識、機械翻訳などの技術に基づくクラウドサービス「mimi API」をはじめ、高度な音声対話処理を実現するハードウェア・ソフトウェアを次々に開発。2019年にはハンズフリーを実現した世界初の首かけ式スマートフォン「THINKLET」と、それを活用した「Connected Worker Solution」を発表。多数の企業に採用され、少子高齢化、技能継承など日本が抱える課題を解決し、世界へ羽ばたこうとしています。

採択年度：2009年度 担当PM：加藤 和彦

採択テーマ：センサーデバイスを活用した弦楽器の自動演奏のための基盤ソフトの開発

## File: 16

### 大峠 和基さん

筑波大学図書館情報メディア研究科/  
Telorain株式会社 代表取締役



テロップ生成アプリ Telorain (てろれいん)

### 誰でも簡単にテロップを付けられるアプリで起業

大峠さんは簡単に動画コンテンツにテロップを付けられるスマートフォン向けアプリ「Telorain (てろれいん)」の開発を行っています。「Telorain」では、撮影した動画の音声認識を行うことで、自動的にテロップを作成します。テロップの見せ方にもこだわり、SNS向けの多彩なテーマを用意。きれいかわいいテロップ入り動画を、難しい操作なしに誰でも手軽に作れるアプリが完成しました。

未踏期間中に開発を行い、その成果をもとにTelorain株式会社を起業しました。現在も筑波大学で研究を続けながら、同社の経営とエンジニアリングを行っています。

採択年度：2019年度、2020年度(未踏アドバンスト)

担当PM：五十嵐 悠紀(2019年度)、原田 達也(2020年度)

採択テーマ：機械学習を用いたSNS向けテロップ自動生成(2019年度)ほか



「未踏事業」では、ITの活用によるイノベーションを創出することのできる  
独創的なアイデアと技術を有する突出したIT人材を、優れた能力と実績  
を持つプロジェクトマネージャー指導のもとに発掘・育成します。



未踏事業ポータルページ

[https://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/portal\\_index.html](https://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/portal_index.html)



未踏Facebook

<https://www.facebook.com/ipa.mitou>

IPA 独立行政法人  
情報処理推進機構

IT人材育成センター イノベーション人材部 Eメール: [innov-mitounews@ipa.go.jp](mailto:innov-mitounews@ipa.go.jp)